【資料２】

第３期鈴鹿市地域福祉計画
実施状況について

令和７年度先導的に取組む事項（抜粋）



市が先導的に取り組む事項

地域福祉計画
Ｐ３８～４１

１　重層的支援体制の整備

２　権利擁護事業の推進

３　再犯防止施策の推進

基本目標３　多様な主体が参加する官民協働の仕組みづくり
取組の柱２　包括的支援体制の構築

資料１　Ｐ２９

取組項目１　包括的支援体制の構築

多機関との協働、連携の下で、複雑化・複合化した様々な生活課題を抱え、これまで支援につながりにくかった人の相談事を丸ごと受け止めることのできる、属性や年代にとらわれない包括的な相談支援体制を構築します。
また、各福祉分野における地域との協働事業の推進や、地域における社会的な参画を支援するための取組を進めます。

【所管課：健康福祉政策課】

〇令和７年度における具体的な取組実績

庁内・関係機関とのさらなる連携強化を図るため、「多機関連携会議」を開催し、包括的支援体制に関する共通理解の醸成と支援方針の共有を行った。
また、複雑化・複合化したケースで、単独の支援関係機関では対応が難しい支援ニーズがある等の問題を抱える事例について支援会議を行い、課題の整理や認識を共有することで、関係機関が連携して円滑に支援を実施できるよう調整を行った。

〇取組に対する評価（課題、今後の改善点等）

相談者が抱える複合的な課題に対して、関係機関が一体となって対応できる支援体制の構築を推進した。
今後は、支援の過程において社会資源との連携を一層強化するため、コニュニティーソーシャルワーカーが地域へ出向き地域資源の掘り起こしや詳細な福祉課題の把握に努める。

基本目標３　多様な主体が参加する官民協働の仕組みづくり
取組の柱１　権利擁護事業の推進

資料１　Ｐ２７

取組項目１　成年後見制度の支援充実

後見サポートセンターみらいを中核機関として、成年後見制度に関する相談対応や制度利用に係る支援の充実を図ります。

【所管課：長寿社会課】

〇令和７年度における具体的な取組実績

後見サポートセンターみらいと連携し、後見制度の利用に関する相談や申立て支援を行った。また、成年後見人等の報酬助成を行い、負担軽減及び成年後見制度の利用支援を図った。

〇取組に対する評価（課題、今後の改善点等）

引き続き後見サポートセンターみらいと連携し、必要な方へ支援が行き届くよう権利擁護に関する取組の拡充に努める。
また、成年後見制度利用促進法の趣旨に基づき、引き続き各種助成や普及促進、啓発活動を継続する。

基本目標３　多様な主体が参加する官民協働の仕組みづくり
取組の柱１　権利擁護事業の推進

資料１　Ｐ２７

取組項目２　権利擁護事業の普及啓発

高齢者の権利を守るため、権利擁護ネットワーク会議を活用して、啓発活動の実施や講演会等を開催するなど普及啓発に取り組みます。

【所管課：長寿社会課】

〇令和７年度における具体的な取組実績

鈴鹿市権利擁護ネットワーク会議を通じて、法律専門家や福祉関係者、地域包括支援センター等関係機関、関係者と連携し、研修会の開催や啓発物の作成・配布により、権利擁護事業の普及啓発に取り組んだ。

〇取組に対する評価（課題、今後の改善点等）

身寄りのない高齢者の相談が増加しており、今後も増加することが予想される。本人の判断能力がなくなる前に、権利擁護に関する知識を深め、対策を講じることで、未然に困りごとに対処することが望ましいことから、関係機関との連携を深めるとともに、市民や関係者に向けた情報発信、普及啓発に努める。

基本目標２　誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる仕組みづくり
取組の柱３　更生支援に向けたまちづくり

資料１　Ｐ２３

取組項目１　再犯防止活動の推進

鈴鹿市地域福祉計画に基づく、地域福祉に関わる施策と連携し取組を進めるほか、鈴鹿市再犯防止推進計画（p.42～p.46）に基づき、保護司会等の関係機関と連携し再犯防止活動の推進に向けて取り組みます。　【所管課：健康福祉政策課】

〇令和７年度における具体的な取組実績

保護司会等の関係機関が開催する総会や会議に参加し、情報共有や連携を図った。また、「社会を明るくする運動」で啓発活動を行った。

〇取組に対する評価（課題、今後の改善点等）

情報共有や課題解決のため、会議への出席、イベント等への参加を継続するとともに、保護司会等の関係機関と連携し、再犯防止推進計画を推進する。